

中央労福協ニュース NEWS LETTER

労働者福祉中央協議会（中央労福協）

発行人 南部 美智代

No.203

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町 3-8 中北ビル 5F

Tel 03-3259-1287 URL <https://www.rofuku.net>

2023 全国福祉強化キャンペーン取組方針等を決定 第7回幹事会の開催



中央労福協は7月24日、第7回幹事会を連合会館でHybrid開催し、2023全国福祉強化キャンペーン取組方針案をはじめ、新たに開催するオンライン連続講座などを確認した。

冒頭、座長である中央労福協・吉成剛副会長の挨拶のあと、北部ブロックの設楽正事務局長より、東北地方における大雨の被害状況が報告された。また、協議事項では、以下の項目について協議、確認した。

1点目の「オンライン連続講座『ディーセントワークと社会的連帯経済』について」では、「社会的連帯経済」への理解を広げ、相互連携や「新しいつながり」を生み出すこと、今後の運動の担い手を育成することなどを目的に開催。合わせて本講座の周知、拡散を要請した。

2点目の「2023全国福祉強化キャンペーン取組方針（案）」では、2023年度も引き続き全国統一行動およびチャレンジ行動を設定し、各地域で独自課題を折り込みながら取り組みを10月から展開する。

3点目の「新たな運動の展開と組織運営について」では、今後の方向性として、機関会議等の開催形式では対面とリモートのベストミックスを図る、幹事会をはじめとした、運動の前進と迅速な意思決定を実現する組織運営については引き続き慎重に検討する、加盟団体会議等のさ

らなる充実を図る。

4点目の「『ライフサポートセンターの運営・活動に関する調査』結果および『4団体確認事項』に対する今後のあり方の方向性（案）について」では、調査結果から連合労働相談体制の集中化に伴うLSCへの影響は、概ね解消されており、中央労福協・連合・労金協会・こくみん共済coopが2015年に確認した「4団体確認事項」の内容を着実に推進していく。

5点目の「第66回定期総会の日程・運営と議案討議日程について（案）」では、中央労福協第66回定期総会を11月22日（水）に連合会館でHybrid開催する。

本会議での確認を踏まえ、中央労福協はポストコロナ社会に向けて取り組みを進めていく。

No.203 Topics

- 2面 ハブ機能で労働者福祉事業・活動を着実に前進へ
- 3面 若者と社会運動～世代を超えた連携に向けて～
- 3面 文部科学省への2023年度政策・制度要請を実施
- 3面 厚生労働省への2023年度政策・制度要請を実施
- 4面 第101回国際協同組合デー記念中央集会を開催
- 4面 第19回労働金庫大会開催される
- 5面 連載「助け合い・支え合いの現場から」第6弾最終回
- 6面 高等教育の漸進的無償化と負担軽減を考えるシンポジウム【開催予告】